

インストールした Tex 環境を実際に使う方法のメモ

・作業ディレクトリを作って移動

まずはデスクトップ上に作っておいたコマンドプロンプトを起動。

起動した時点のカレントディレクトリは、ユーザーのホームディレクトリになっている。下記のようにコマンド入力し、数値計算用のフォルダを作って作業する。

```
mkdir tex
```

これで「tex」フォルダができるので、cd コマンドで移動する。

```
cd tex
```

これで移動できた（上へ戻る場合は cd ..）。

・emacs で Tex 文書を書く

emacs で Tex 文書を書こう。

```
emacs test.tex
```

これで emacs が起動するので、以下のように Tex 文書を書いて Ctrl+X → Ctrl+S で保存。

```
¥documentclass{jsarticle}
¥begin{document}
  テストテストテスト
  ¥begin{equation}
    ¥frac{dx}{dt}=¥sin(x)
  ¥end{equation}
¥end{document}
```

・platex コマンドでコンパイル

できたら platex コマンドでコンパイルする。

```
platex test.tex
```

これで DVI ファイル test.dvi が出来る。中身を表示するには dviout コマンドを使用。

```
dviout test.dvi
```

・dvipdfmx で PDF に変換

文章と数式がちゃんと書かれている事を確認したら、dvipdfmx コマンドで PDF ファイルに変換しておこう。

```
dvipdfmx test.dvi
```

すると test.pdf ができる。あとは普通の PDF ファイルなので、普通に印刷するなりなんなりする。